

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
ハッピーファーストブック		南区役所企画総務課・南保健センター・南図書館			
事業目的	事業内容	活動指標	H26	H27	H28
(乳幼児期に)絵本の読み聞かせを通して親子が心ふれあうひとときを持つことで、親子の絆を深め、子どもが心健やかに成長することを応援する。	南保健センターで行われるBCG予防接種時に、南図書館で選定した絵本(平成28年度は「おつきさま、こんばんは」)を配布する。	絵本の配付数	963冊	898冊	883冊
		BCG予防接種対象者に対する絵本の配付割合	95%	95%	90%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 絵本の読み聞かせを通じて親子の絆を深めることは、親子のふれあいの時間を増やすことに繋がる。 この様な子育て支援策は、南区まちづくりビジョンに掲げる「子育てしやすいまちづくり」のための取組みのひとつであり、実施の妥当性は高い。	○ 読み聞かせのボランティアを区民から募集し、協働で実施することができた。	○ 読み聞かせを行うことが、乳児が絵本に対して興味を持つきっかけとなり、保護者にとっても読み聞かせの重要性を認識する機会となる。 絵本を活かした子どもとのふれあい方、親子の時間の楽しみ方などを直接アドバイスすることができた。	◎ 南保健センターで行われるBCG予防接種時に、絵本の配付・読み聞かせが実施されるため、保護者に改めて来所してもらうことなく効率的に区内の全乳幼児に配布することができ、絵本読み聞かせの大切さについて啓発することができた。		
⑤自立発展性	総合評価				
△ 絵本の紹介や読み聞かせの実演等はボランティアのみでも実施することができるが、配布用絵本の購入費用や、地域の乳幼児に対して広く実施するということから、行政の関与が必要であると考え。	◎ BCG予防接種後に読み聞かせを行っているが、予防接種のみで帰宅されることなく読み聞かせへの参加者も多いことから、区民のニーズにも合致している。 また、絵本読み聞かせの大切さを伝えることができ、子育て支援に資することができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	BCGの予防接種を受けるだけでなく、読み聞かせへの参加も多いことから、区民からも需要のある事業だと考える。 また、職員だけでなくボランティアと共に取り組めることから、地域で子育てを支援し、地域間の絆づくりにつながっている。				